

インドネシア水道に係る情報収集 No. 190301-1J

検索サイト	Google	実施日	2019/03/01	実施者	TADOKORO
検索方法：「インドネシア 水環境」で検索					
URL: https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Reports/02/2017/1d448b64e88727a2/jp-waterbiz201712.pdf					
<p>標題: 日本の水ビジネス企業の海外進出事例 調査レポート</p> <p style="text-align: center;">2017 年 12 月、日本貿易振興機構（ジェトロ）、ものづくり産業部 環境・インフラ課</p>					
<p>内容: 世界の水ビジネス市場は、2013 年の約 50～60 兆円から、2025 年には約 100 兆円規模に成長すると言われています。世界的な市場規模の拡大に伴い、日本の水ビジネス関連企業も、大企業から中堅、中小企業まで積極的に海外での事業を推し進めています。本調査は海外でのビジネス展開を計画している日本企業の一助となることを目的に、海外で既に事業展開している日本国内の水ビジネス関連企業に対し、海外展開の動機、進出時の課題と対処法 などについてインタビュー調査を実施し、その結果をまとめたものです。</p> <p>目次（大項目）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 水ビジネスの市場動 2. 日本企業の海外進出の状況（※動機、形態、展開地域、最近の特徴、進出留意点を記述） 3. 日本の水ビジネス企業（※18社が取り上げられている） <p>旭化成、アムコン、オルガノ、協和機電工業、クボタ、栗田機械製作所、栗田工業、壽環境機材、サニコン、住友電気工業、積水化学工業、巴工業、日吉、三菱ケミカルアクア・ソリューションズ、ヤスダエンジニアリング、横河電機、ワールドケミカル</p>					
備考 水ビジネス展開の参考資料。					